

# マスク着用の考え方(県民の皆様へ)

令和5年3月13日 から マスク着用 は  
『**個人の判断**』が **基本** となります



## マスク着用が効果的な場面等



周囲に感染を  
広げないため

ご自身を感染  
から守るため

高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐうえで  
以下の場面では、**マスクの着用が効果的**とされていますので  
参考にしてください

- 医療機関を受診・訪問する時
- 高齢者施設などを訪問する時
- 通勤ラッシュ時など  
混雑した電車やバスに乗車する時
- 高齢者・妊婦・基礎疾患(※)を有する方が  
感染拡大時に混雑した場所に行く時



※ 慢性肝臓病  
心血管疾患  
がん など

- マスクの着脱は個人の主体的な判断で行うものであり、本人の意思を尊重するようご配慮ください
- 感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じてマスク着用を呼びかけることがあります



**発熱等の症状がある方・コロナ陽性者・同居家族にコロナ陽性者がいる方は**  
外出を控え、通院等でやむを得ず外出する時は、人混みは避け、**マスクを着用ください**

# マスク着用の考え方(事業者の皆様へ)

マスクの着用は、個人の判断に委ねることを基本とするため

**事業者から、利用者や従業員に対して  
マスクの着用を呼びかける必要はありません**

- ☑ ただし、事業者が感染対策上又は事業上の理由などにより利用者や従業員に対して、**マスクの着用を求めることは可能です**

例示(国通知より)

- 感染対策上又は事業上の必要がある場合に、従業員に対してマスクの着用を求めること
- 客層や施設内の環境、感染状況等を踏まえ、利用者に対してマスクの着用を求めること
- マスク見直し時期をまたぐ一連の催物において、混乱回避のため従前のマスク着用を求めること

上記にかかわらず、高齢者など重症化リスクが高い方が多く入院・生活する**医療機関**や**高齢者施設**などでは、**従事者の勤務中のマスク着用を推奨します**

